

令和元年9月（第3回）岩倉市議会定例会

一般質問通告要旨

1 宮川 隆 議員

- 1 平和行政を今一度考える
 - (1) 戦後74年を経て戦争の悲惨さをどの様に伝承して行くのか。
 - (2) 世界情勢を踏まえた平和教育の重要性を感じるがどうか。
 - (3) 行政運営の長たる市長の見解を問う。
- 2 災害発生後のきめ細やかな対応を考える
 - (1) 阪神淡路大震災から学んだボランティアの大切さ
 - (2) 東日本大震災から見た地域コミュニティの重要性
 - (3) 熊本地震・西日本豪雨災害の反省から学ぶ今後の取組
- 3 高齢化が進む中での居場所と生きがいづくりを考える
 - (1) シルバー食堂開設の意義を考える。

2 谷平 敬子 議員

- 1 防災について
 - (1) 土のうを置くスペースに花壇の設置を求む。
 - (2) 液体ミルクを備蓄品に!!
- 2 図書館の利用推進と読書運動について
 - (1) 図書館の利用状況の推移
 - (2) 図書館の利用推進の取組について。
 - (3) 読書人口増加の取組について。
 - (4) 読書通帳導入について。
- 3 インフルエンザの助成について
 - (1) 子どものインフルエンザ罹患者数、学級閉鎖などの状況は。
 - (2) インフルエンザの助成を求む。

3 鬼頭 博和 議員

- 1 市内の食品ロス削減について
 - (1) 食品ロス削減に対する現在の市の考えはどのようなか。
 - (2) 市としてのフードドライブの実施状況と今後の取組についてどう考えているのか。

- (3) 生活困窮者に対する支援としてフードバンクによる食料支援の現状と今後の方向性はどのようなか。
- (4) 教育と栄養の観点から、教育現場での取り組み状況と食品ロス削減に対する子どもへの教育、啓発をどのように推進するのか。
- (5) 市民や飲食店などの事業者に対する啓発など、食品ロス削減に対してさらなる具体的な取り組みの推進を求める。

2 受動喫煙防止対策について

- (1) 改正健康増進法をふまえ、受動喫煙に対する市の取組状況はどのようなか。
- (2) 飲食店や事業所などに対する受動喫煙対策の啓発はどのようなか。
- (3) 岩倉駅周辺のタバコのポイ捨てや、路上喫煙の現状はどのようなか。
- (4) 喫煙者のマナー、モラルを高めるための啓発や施策は進んでいるのか。
- (5) 駅周辺の路上喫煙を禁止する条例制定に向け検討すべきではないか。

3 スマートフォンの充電スポット設置について

- (1) 岩倉市ほっと情報メールの登録者数はどれほどか。
- (2) 災害時におけるスマートフォンの役割についてどのように考えているのか。
- (3) スマートフォンの充電スポット設置を検討できないか。

4 大野 慎治 議員

1 児童遊園の遊具の管理について問う

- (1) 滑り台を更新するべきではないか。
- (2) 遊具の塗装は定期的に行われているのか。
- (3) 猛暑によって熱せられた遊具によるやけどの危険性について問う。

2 空き家対策について問う

- (1) 現在の空き家の現状について問う。
- (2) 空き家の除去費補助制度について問う。
- (3) 固定資産税の軽減措置制度の創設を求める。

3 岩倉市総合体育文化センターの安全防犯カメラの更新について問う

- (1) 現状の防犯体制は万全なのか。
- (2) 安全防犯カメラを更新するべきではないか。

4 健幸都市宣言のまちとして保健師、栄養士を採用するべきではないか

5 水野 忠三 議員

1 岩倉の「桜まつり」について問う

- (1) 桜まつりの歴史的経緯について。
- (2) 桜まつりの観光面での意義について。
- (3) 桜まつりの市民福祉やその他の面での意義について。
- (4) 桜まつりに関する過去の議論について。
- (5) 五条川沿いに住む地域住民の皆様の声について。
- (6) 桜まつり期間中の屋台等の出店状況などについて。
- (7) 桜まつり期間中の食べ歩きについて。
- (8) 桜まつり期間中に出るごみについて。
- (9) 桜まつり期間中の迷惑行為等について。
 - ① ごみのポイ捨てなどについて。
 - ② 騒音、深夜徘徊などについて。
 - ③ 違法行為・犯罪行為について。
 - ④ その他の迷惑行為・マナー違反行為等について。

2 桜まつりの今後、将来について問う

6 須藤 智子 議員

1 岩倉市内の経済活性化のために

- (1) 市内の中小企業・小規模事業所の活性化のために何をすべきか。
 - ① 商工会が手がけているビジネスサポートセンターの役割は中小企業・商店・起業家の活躍のためには重要ではないか。
 - ② 中小企業・小規模企業振興基本条例には、出来るだけ具体的な施策を記載すべきではないか。
- (2) 市内循環型経済システムによる起業・雇用・所得の向上を目指して
 - ① 地域おこし協力隊の活用について。
 - ② 65歳以上の高齢者の働く場、おこづかい稼ぎの場を設けてはどうか。
 - ③ 地元の農産物をA級グルメにしてアピールしてはどうか。
 - ④ 地域住民の主導で事業提案や企業支援をおこなってはどうか。

2 認知症基本法案について

- (1) 2025年には、65歳以上の約5人に1人（約700万人）が認知症になると推計される中、認知症施策の強化は待ったなしの最重要課題である。この「認知症基本法案」について問う。
 - ① 認知症基本法制定の理念とは。
 - ② 基本施策の教育の推進とは。
 - ③ 生活におけるバリアフリー化の推進とは。
 - ④ 社会参加の機会の確保とは。

- ⑤ 認知症の予防とは。
- ⑥ 医療・福祉サービスの提供体制の整備とは。
- ⑦ 相談体制の整備とは。
- ⑧ 研究開発の推進とは。

7 樋谷 規子 議員

- 1 名鉄石仏駅のバリアフリー化、東側の改札口設置実現への動きは
 - (1) 名鉄との協議はどうすすんでいるのか。－具体的に経過説明を求める。
 - (2) 今後の計画スケジュールは。
- 2 聴こえの保障を
 - (1) 公共施設の整備はすすんでいるか。
 - (2) 行事・学習会等への参加しやすい環境づくりを。
 - (3) 補聴器購入に公的補助を。
- 3 すべての子どもに権利としての保育を格差なく保障すべき
 - (1) 国のすすめる保育の市場化・規制緩和を質の高い保育をつくってきた岩倉市が受け入れていいのか。
 - (2) 待機児をなくしていくための施策をどう考えているのか。
 - (3) 「無償化」に伴い、これまで保育料軽減等にあてていた財源はどう変化するのか。
 - (4) 保育の質を保つための条例を制定すべきではないか。
 - (5) 「無償化」に伴い、保育士の負担が増えることはないか。
 - (6) 保育士の負担増の解消のための体制を。

8 木村 冬樹 議員

- 1 参議院選挙における課題をどう考えるか
 - (1) 投票所における不正行為にどう対応していくのか。
 - (2) 投票率の向上は待ったなしの課題ではないか。
- 2 外国人労働者が働き暮らす自治体の役割をどう考えるか
 - (1) 市内の外国人住民の実態はどうなっているか。
 - (2) 技能実習法及び改定入管法をどう捉えているか。
 - (3) 自治体としての課題及びその対策をどう考えているか。
- 3 さらなる平和行政の推進を求める
 - (1) 県営名古屋空港におけるF35戦闘機の試験飛行はどうなっているのか。
 - (2) 核兵器禁止条約の批准に向けての働きかけを求める。

- 4 金融機関のA T M撤去の動きにどう対応していくのか
 - (1) 市内のA T M撤去の状況はどうか。
 - (2) 市として意見を述べていくべきではないか。
- 5 公務の民間委託等における事務従事者の適正な労働条件は確保できているのか
 - (1) 実態を把握できているのか。
 - (2) 「推進ガイドライン」の留意点をどのように確保していくのか。
- 6 安心して利用できる社会保障制度を求める
 - (1) 社会保障制度における申請手続きは、もっと市民に寄り添った対応をすべきではないか。

9 堀 巍 議員

- 1 がん患者の身体的・精神的な負担や、社会生活上の不安を和らげるための、ウィッグ購入費用の助成を求める
 - (1) がん患者の推移と抗がん剤や放射線治療によるウィッグ装着者数はどのようか。
 - (2) 県下及び先進自治体の助成の状況はどのようか。
- 2 市長の政治姿勢を問う
 - (1) 政党に所属していても無所属として立候補する実態が多いことについてどう考えるか。
 - (2) 市長は、全国4位、3年連続愛知県1位の岩倉市議会の議会改革度ランキングをどう見ているのか。
 - (3) 選挙応援の在り方と二元代表制について討究する。
- 3 駅東の道路（桜通線）拡幅計画の見直しを問う
 - (1) なぜ道路の両側を買収する必要があるのか。
 - (2) 駅前広場を含めた面的整備をすべきではないか。
- 4 工場誘致と市の財政に与える影響について問う
 - (1) これまでの企業立地は、市の財政にどのような影響を与えてきたか。
 - (2) 人の経済活動による経済効果を高めるべきではないか。

10 黒川 武 議員

- 1 第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について
 - (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会について問う。
 - ① 推進委員会の評価・検証について、議会への報告がないのはなぜか。

- ② 委員の意見に対し、どのように対応しているのか。
 - ③ 本年度はいつ頃開催するのか。また、推進委員会体制について課題・問題はあるのか。
- (2) 人口ビジョンについて問う。
- ① 将来推計人口をどう捉えるのか。
 - ② 15歳から49歳までの女性の市外への流失をどのように考えるのか。
 - ③ 年間10世帯の40歳未満の家族の転入はどの程度あるのか。
- (3) 総合戦略（改訂版）について問う。
- ① KPIの設定は適正であったのか。目標値の達成は見込めるのか。
 - ② 数値目標について問う。
 - ③ なぜ、地方創生推進交付金を活用していないのか。
 - ④ 第1期総合戦略の総括について問う。

2 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- (1) 総合戦略の策定及び第5次総合計画との関連について問う。
- ① 策定する考えはあるのか。
 - ② 第5次総合計画と並行して、第2期総合戦略を策定してはどうか。
 - ③ 策定に当たって、総合戦略検討委員会の体制はどうするのか。
- (2) 人口ビジョンについて問う。
- ① 人口の将来展望はどのように考えるのか。
 - ② 「関係人口」について、どのように考えるのか。
- (3) 第2期総合戦略に当たって、検討すべき課題を提案する。
- ① 事業を遂行する組織として「官民協働組織」の検討が必要ではないか。
 - ② 「稼げる」まちづくりにチャレンジしてはどうか。
 - ③ 観光協会の設立を検討してはどうか。
 - ④ 生活者の視点で「魅力あるまちづくり」の推進を

11 井上 真砂美 議員

- 1 岩倉市北部の計画について
- (1) 一宮春日井線の進捗状況について。
 - (2) スマートインターチェンジの進捗状況について。
 - (3) 給食センター跡地利用について。
- 2 学習指導要領2020改訂について
- (1) 改訂のポイント
- ① プログラミング教育について。
 - ② 体育水泳指導について。

(2) カリキュラム・教材・教科書等準備状況

3 若者のサポートについて

(1) 「新成人のつどい」参加について。

① 過去の参加状況

② 式の目的

(2) 義務教育以降の若者支援について。

(3) 結婚・妊娠・出産を含む人生設計について学ぶ場所

(4) 思いがけない妊娠

① どこで相談をしたらよいのか。

12 片岡 健一郎 議員

1 岩倉市内における今後のまちづくりについて

(1) 岩倉市における市街化区域率について。

(2) 岩倉市都市計画マスターPLANにおける目標達成度はどうか。

(3) 住宅系市街地拡大検討地区（稻荷町・川井町・井上町）の市街化編入推進について

(4) 市有地の有効活用について。

2 市民の健幸を促進する環境整備について

(1) 岩倉市総合体育文化センタートレーニング室利用状況について。

(2) 設備の状況、ランニングコストはどうか。

(3) 利用状況および健幸都市という観点からも拡大および設備の増設・女性のロッカールーム更新を検討してはどうか。

(4) 剣道場・柔道場の空調設備について。

3 五条川桜の植え替えについて

(1) 五条川自然再生整備等基本計画の進捗と今後

(2) 桜の木の今後を市としてどう考えているか。

(3) 関係機関との交渉の場は持たれているのか。